

V3.0.7865

- ◆デモ操作画面で設定したショーやスナップショットを操作端末に保存し、Ui24R 本体で呼び出せるようになりました。
※ショーの呼び出しはショーが保存されている操作端末からのみ行えます。
- ◆ルームアンビエンスとリバーブの前段にディレイが追加されました。
- ◆ショーとプリセットの編集を制限する機能が追加されました。
- ◆ミックスレベルやパンニングなどチャンネルストリップの設定のみを呼び出せるキュー機能が追加されました。
- ◆全 AUX 出力にハイ / ローパスフィルターが追加されました。
- ◆レベルの微調整ができる "Fine tuning mode" が全てのフェーダーで利用可能になりました。
- ◆フットスイッチでミュートグループの ON/OFF が可能になりました。
- ◆電源投入時に全ての入力のファンタム電源を OFF にする機能が追加されました。
- ◆選択中のチャンネルストリップの周りがハイライトされるようになり、視認性が向上しました。
- ◆オートミックス画面でダブルタップをすると MIX ページに戻る機能が追加されました。
- ◆MIX ページからサブグループのアサイン画面に移動するショートカット機能が追加されました。
- ◆MIX ページから VCA グループのアサイン画面に移動するショートカット機能が追加されました。
- ◆プリフェーダーのレベルがチャンネルストリップ、メーターページ、BIG-D メーターブリッジに表示されるようになりました。
- ◆USB メモリーに直接録音したマルチトラックのセッション名を操作画面上から変更できるようになりました。
- ◆EDIT ページで表示しているチャンネルネームを左右にスワイプすることで表示チャンネルを変更できるようになりました。
- ◆VCA に HOST/SOLO モードが選択できる機能が追加されました。
- ◆BIG-D モード >EDIT VIEW に、現在の設定が一覧で見られる INFO ボタンが追加されました。
- ◆照明等のコントロールで使用できる UDP コマンドが設定できるようになりました。
- ◆HDMI 接続している端末上では BIG-D モードボタンが非表示になりました。
- ◆BIG-D モード >EDIT VIEW>GAIN で表示されるゲインフェーダーがビューグループの設定に追従する機能が追加されました。
- ◆BIG-D モード >EDIT VIEW>DYN/EQ で表示される EQ/GATE/DYN をダブルタップすると該当チャンネルの EDIT ページに移動する機能が追加されました。
※その他バグも修正されています。

V2.0.7548

- ◆パッチ・マトリクス図を一新し、出力信号を入力チャンネルへ、入力信号を出力チャンネルへのパッチに対応
 - ◆入力チャンネルが 24 系統に、AUX 出力が 10 系統に増設
 - ◆ウェブサイト上のデモ操作画面がオフラインエディターとして使用可能になり、PC 上でのショーデータの編集に対応
※ショーデータは編集した端末に保存されますので、その他デバイスに移行する事はできません。
 - ◆オートミックス機能の追加
 - ◆ビッグデスクトップモードの追加
※PC もしくはディスプレイでの表示のみ
 - ◆サブグループでのダッキング機能の追加
 - ◆BIGGER SLIDE OUT 機能の追加
 - ◆スライドアウトビューとマスターフェーダーの表示を連動させる機能の追加
 - ◆VCA を他デバイスのコントロール画面と共有する機能の追加
 - ◆チャンネルのコピー / ペースト機能にゲインの値を追加
 - ◆SETTING タブに UTILITY ページを追加
 - ◆スライドアウトビューでの TAP TEMPO の設定機能を追加
 - ◆AUX マスターフェーダーの値を AUX センドフェーダーにコピーする機能の追加
 - ◆FX バスへの出力ポイントの切り替えに対応
 - ◆シャットダウン時に AFS2 の自動セーブと、起動時の自動ロード機能の追加
 - ◆チャンネルディスプレイへの EQ カーブの表示機能の追加
-